後輩に勧めたい1冊

皆さんは普段本を読みますか？
読む本を決めるときの決め手は何ですか？
今回は、普段本を読む人にも読まない人にもオススメの、ちょっと賢くなったような気分になれる本をご紹介します！

外国語学部　中国語学科
3年　木村夏菜

「パン屋ではおにぎりを売れ」
柿内尚文・著/かんき出版・刊

表紙と帯のインパクトに惹かれた本です。目標を達成するために必要な「考える技術」をわかりやすく書いています。思考を高めるためには沢山の方法があり、普段私たちが多用している「考える」という言葉の意味を伝えています。考えるスキル自分のものにできるようにと今では何度も読み返している本です。事例や筆者の体験談をもとに「ロジカル思考力」「課題発見力」「問題解決力」「アイデア力」の4つの力について書かれていて、ポイントとなる部分は太字になっていたりするので、あまり身構えずに読めて学校生活に応用できるところがオススメです！